

この会は会員相互の親和と
互助をはかり、会員の福祉
の増進と、明るく住みよい町
づくりに寄与することを目的
とする。
(花の台町内会会則より)

第50号

花の台

発行責任者：田村 伸一郎
編 集：広報部 小口 直弘
宮前区宮前平 3-4-16
宮崎台ハイツ 1F
TEL/FAX 767-7502
Mail: hananodai@c04.itscom.net
花の台町内会館 開館日
毎週火・金曜日 10 時～12 時

野本宮前区長が花の台防犯パトロール隊に同行



花の台町内会は毎月 3 回、日曜日の日暮れ時に町内を「防犯パトロール」しておりますが
11 月 20 日は野本宮前区長さんが今年も飛び入りで参加して下さいました。

当日パトロール隊は午後 4 時 30 分町内会館を出発。町内会の幟を先頭
にマイクで防犯、防火を呼びかけ、後に続くメンバーはビニール袋を手に
路傍の塵・空き缶、PET ボトルを収集しながら区役所通りから宮小、宮中の
間の道を抜け宮前平郵便局前を過ぎ右折、田
園都市線の跨線橋を渡り宮前平第二公園、ユ
ータカラヤ前を通り途中、宮崎台駅前広場で小
休止、出発から一時間後また元の町内会館に
戻りました。区役所、交番の方々が同行し一行は 30 名を超える大部隊。



地元マスコミ「タウンニュース」「イツコム」の同行
取材もありました。

終って区長さんから「ご町内は路上にごみも少なく
大変きれいでした。清潔な街は犯罪も少ないと言
われています。今後もよろしく願います。」との
お言葉を頂きました。私たちは町の清掃に、犯罪の抑止に一層努めたい
と思います。



平成28年度慰労会を11月26日宵 JAセレサ川崎宮崎支店階上で開催



今年1年、町会活動・行事にご協力いた
だいた方々の慰労会です。列席者は班
長、民生委員、青少年指導員、スポーツ
推進委員、宮小メンズクラブ、自主防災、
日赤奉仕団、防犯、美化、花の台クラブ、
囲碁クラブ、少年野球フラワーズ、少女ソフトウイングス、青壮年野球、青
壮年ソフト、社交ダンス、公園体操班(宮崎班、宮前平班)・・・などなど社
会事業から趣味、スポーツまで多岐にわたり 100 人余りの方々。
ホスト役は町内会役員。杯を交わしながらの歓談です。桂田総務部長の
司会進行で最初に田村会長から列席者の皆様へ感謝の言葉がありまし

た。そのあと今回も来賓の宮前平中学山本校長先生より同校生徒の活
躍ぶりについてお話を頂きました。現在校長室には
生徒が持ち帰った優勝旗が 7 本あるとのお話。お勉
強もスポーツも、いわゆる文武両道で誇れる生徒を
教育していらっしゃるお話で列席者一同心強く感じ
ました。続いて列席グループの自己紹介。最後はお
楽しみ抽選会。北野部長が当選番号をよみあげるた
びに、どよめきがありました。賞品は越後のお酒、魚沼産コシヒカリ、宝く
じ券、洗剤・・・何でもあり。来年の活躍を期し散会しました。



第三回公園清掃

今年度、第 3 回の公園清掃を 11 月 27 日(日)朝 9 時から行いました。



公園近所の人々で銀杏などの落ち葉をかき集めビニール袋に詰めました。終わって町会差し入れのお茶を飲みながら歓談。「最近、公園の小さなゴミ
は拾って持ち帰る人が増えている」は嬉しいニュースでした。花の台町内会では毎年、春・夏・秋の 3 回にわたり、宮前平公園、宮前平第一、第二、第三、
第四公園、宮崎第一、第二、第四公園、おちば公園、宮前平こども公園、三つ又公園の 11 か所の公園で清掃を行っています。是非、ご参加ください。実
施日はその都度、回覧板や町会掲示板ポスターで、また当日は早朝、広報車等でお知らせします。



Studio Radioux
さのバレエ

川崎市宮前区宮前平 1-1-13 シャトレーヌ宮前平 1F
TEL/FAX: 044-861-0300
Mail: sano-ballet@mirror.ocn.ne.jp
HP: <http://www.sanoballet.com/index.html>



～私の「花の台界限」～ 昨日・今日そして明日

弊紙50号発行の機会をとらえ、私達が住むこの土地の変遷について、四氏に出稿をお願いしました。 (広報部)

戦後の復興は東京への人口一極集中をもたら
し、「過密化する人口」問題がクローズアップ
されました。そこでそのバッファーとして「東
京近郊のこの田園地帯に電車軌道を敷設し、緑
の中に住宅地を作ろう」が計画されました。開
発に携わった先人達の努力は聞くたびに頭が
下がります。



空から見た(昭和22年頃)花の台



最近の花の台界限

変ぼうする我が故郷

*安藤 和男



私安藤和男は昭和21年(1946年)に馬絹(現
小台)で生まれました。当時の地名は橋郡
宮前村字馬絹。近くの矢上川南側は田圃で
した。戦時中田圃の中央にできた軍用の道
路(昭和18~19年頃)が今の尻手黒川線で
す。この道路に昭和25、6年頃長沢湧水地
から水を引く大型の水道管敷設工事が行は
れました。また昭和27年頃小台の安藤高
久様宅庭の前、栗畑に米軍の軍用機が墜
落した事件もありました。当時、村の人
達はこの地形(田・畑・竹林・山林)で専
業農家でした。野菜・筍等は川崎・東京の
市場に出荷していました。一家族6~10人
の生活は苦しかったです。肉・魚類はほ
とんど食べる余裕

はなく、学校すら高校や大学に行けた人
は少なかった。中には定時制高校に行
った人達もいました。

昭和35年頃から東急電鉄により土地
区画整理事業(鷺沼・土橋・有馬・宮
崎・小台)が始まり土地の造成工事が
急速に進み、道路整備、下水道、宅
地化で昔の面影が一気に消えました。
昭和39年頃から土地地権者への換
地が徐々に決まり、昭和41年の電車
開通に伴い農家の方々が農業をなが
ら不動産業(アパート、戸建ての貸
家、独身寮、貸倉庫)を始め収入が
安定し世間並みの生活が出来るよう
になりました。

時代と共に激しく変化を遂げたわが
故郷。これからもずっと見守ってい
きたい。

*花の台町内会顧問

花の台町内会に住んで四十九年、今考える事

*北野 隆生

昭和四十三年七月三十一日に現在の
所に住み始めました。



その頃は宮崎台駅まで見渡せ、家
から駅まで一軒もない状態でした。
周りは桃の花の木や野菜畑で、畑
の方から枝豆を戴いた時の美味しさ
は今も忘れません。当時の町会長
は齋藤和多七さん。町会会員も五
百世帯(現在は五千世帯余)有るか
無いかの時代、夏休みには子ども
会が私の家の前の広場

(現国家公務員住宅)で早朝のラジ
オ体操をしていました。齋藤会長
より言われ子ども会会長をお引き
受けした頃、宮前平中学校建設予
定地の空き地で西瓜割りやカレー
ライスを作ったり、富士見台小
学校開校後は夏場にプールを借
りて遊んだり(その後宮前平小
学校に移る)クリスマスは

子供たち自身で出し物を考えて
やりました。子供たちが学習塾に
縛られない時代でした。

時代は下り、大企業の社宅や寮が
出来、今度はその跡地に巨大な
マンションが...この界限の人口
増加は進みます。半面、かつて
100%の町会加入率は低下傾
向で寂しい限りです。

私は「町づくりは隣近所の助け
合いから始まる」「人と人の繋
がり町をつくる」と思っています。
皆さまはこの点、如何お考え
ですか。

追伸 広報紙の題字「花の台」は
私の二代後の子ども会会長小
林慶子さんによるものです。

*体育指導部長



◆住居のパートナー◆

不動産の売買、管理についてご相談に応じます。

有限会社 **宮崎不動産**

宮崎台駅北口
TEL 877-5652
FAX 865-7921

宮前平駅、宮崎台駅乗降人員からみた花の台（インフラ整備）

*長谷川 大二



花の台町内会は、1964年に宮前地区連合町内会に加入したという記録があります。町内会が発足した記録は見当たりませんので、この時期に町内会が活動を開始したのでしょうか。田園都市線が開通したのが1966年ですから、当時のこの地は交通不便な土地であったと思われます。町会の会員が何人いたという記録もありませんが、1966年に田園都市線が開通したとき、宮前平駅宮崎台駅の乗降人員はそれぞれ1,056人と2,163人でありましたから、現在の町内会の地域は人家もまばらであったと思われます。この地で区画整理が始まったのは1964年のことで、水道が引けたのが1967年。都市ガスは1964年から1972

年にかけて普及していきました。東急の分譲が始まったのは個人向けが1970年からで、法人向けは1967年から。宮崎台ビレッジ、富士通は1971年の記録があり、1972年にはバースビレッジ、サニーヒル、スカイハイツなどが売り出されています。そうして人口が増加し、1986年の宮前平駅宮崎台駅の乗降人員はそれぞれ30,972人、31,258人となりました。2015年は50,690人、46,792人と大きく成長しました。これに伴って花の台を構成する世帯も増加していったのです。町内にはこうして、田園都市線開通前と以後では数字で見ると、大きな人口移動とインフラの整備があったのです。（数字出典は東急電鉄）

*前町会長

これからの街づくりに世代を通じ連帯・意識改革が必要

*立川 猛



現在地（宮崎1丁目）で育ち70数年、地元小・中学校の同窓生は約90名、当時、高校・大学は溝の口までバス、大井町線で自由が丘経由渋谷に出て通学していました。東急電鉄は昭和41年田園都市線二子玉川直通的渋谷・長津田間開通を機に乗客増加を狙い各駅周辺の宅地開発を開始し富士見台小学校、宮前平中学校が開校、昭和57年には高津区から分区的宮前区役所・警察署・消防署と行政の拠点が出来ました。東急延伸構想は昭和36・37年頃から区画整理組合との協議のもと進捗。原野・畑を連日ブルドーザー等で削り、埋めならしていく様は威容でもありました。東急は平らにした土地を「宮前平」と命名。宮崎

に向けて馬絹・三つ又地区の畑、畦に花桃が春一面ピンクに咲き乱れることから新しい名称「花の台」が誕生しました。いま、町会役員を10年つとめ終えて思うのはこの地域は大規模集合住宅が建ち世帯数が増えた一方地域無関心派も増えている。これは町会加入率の低下に見て取れます。町会活動への皆様のご参加・ご協力を切にお願い申し上げます。開発当初の参入・貢献者が50年を過ぎ高齢、核家族化し土地・家屋を手放し去っていくのを見るのは悲しい事です。今後の街づくり（ふるさとづくり）は世代を通じての連帯・意識改革が不可欠であると思う次第であります。

*前町内会副会長



28年度子ども神輿巡行



11月3日朝8時を過ぎる頃、市民会館広場に集合。みんなで手分けして神輿や山車を饗装し神事会場・祭壇にお神酒、供物を並べました。神職の平野さんがお見えになり、子どもたちが正面に整列しました。お祓い、玉串奉奠、祝詞を上げ続いて田村会長、以下役員のお祓いで神が神輿にお乗りになりました。紅白の先導車、高張提灯、地ならし金棒、年少組に引

かれた山車そして年長組の担ぐ子ども神輿の順、太鼓を打ち「ワッショイ」で進みます。あちこち練り歩き、宮崎台駅近くを通過して目的の宮崎こども文化センターに到着です。最後は神輿の前で平野さんのお祓い祝詞を上げると神は天にお帰りになりました。清々しい雰囲気だけを残して。神の去った後は皆でお神酒や御供を頂きました。

花の台子ども会がクリスマス会を開催

12月17日(土)午後 宮前平小学校体育館で150人参加!

赤い帽子でサンタになったお母さんと一緒にゲーム「宇宙人の鬼ごっこ」「横向き後ろ向き競走」「じゃんけん列車」をして遊びました。また BINGO ゲームではリーチ、ビンゴの音が飛び交い BINGO になった順に壇上に並んだ賞品を頂きました。おしまいはみんなでクリスマスの歌「あわてんぼうのサンタクロース」を合唱。全員、参加賞にお菓子などをいっぱいもらって帰りました。

宮前平小学校祭り キラ☆ときワールド宮前平

H29年1月14日(土)



子ども達は家族、教職員、花の台町内会会員と一緒に”今日ばかりは思いっきり遊んじゃお”の一日です。メンズクラブのお父さん方と卓球、バスケットボール、紙ヒコーキ飛ばし、ドッチビー、サッカー、1000メートル競走、対抗リレー、図書室で伝承遊び、宮小ルームで人形劇や昔話、教室ではペットボトルボウリング、豆取り合戦等々。また、赤十字奉仕団の皆さんには万一時「救急車が来るまでの応急手当」なども教えて頂きました。獅子舞いも出ました。綿菓子ももらいました。花の台町内会も、早朝からピロティ前で、子ども達とお餅をつき、独楽、ベーゴマと一緒に遊びました。手もかじかむ寒さの中、みんな元気に跳びまわっていました。宮前平小学校の子ども達は素晴らしい子ども達です。



自家製洋菓子・各種進物品

☎044-855-8115

宮前区宮崎2-12-1 10:00~21:00 水曜日 定休

新年賀詞交歓会

H29年1月3日



JAせしサ川崎宮崎支店 2Fホールで開催



花の台町内会賀詞交歓会が、日頃より町内会運営にご尽力を頂いている地域・団体の皆様のご参加の中、盛大に開催されました。



昨年に引き続き、お正月にふさわしく、日本舞踊秀麗会の3人の先生方に舞踊をご披露頂きました。舞踊が身近に感じられ幸せな時間を皆様と共有できました。

その後、田村会長から新年の抱負があり、針生副会長の乾杯、各地区の紹介、そして、花の台町内会の益々の発展と会員の皆様のご健康とご多幸を祈念し、浦副会長の中締めでお開きとなりました。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

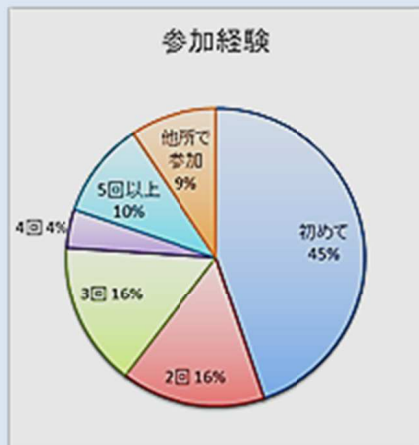
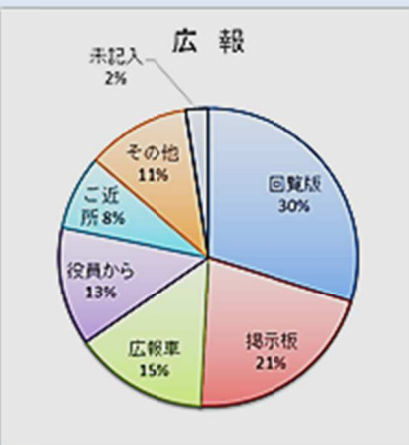
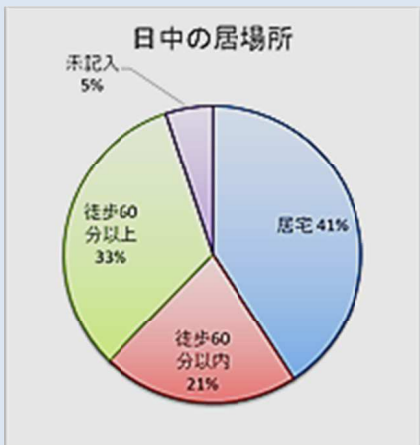
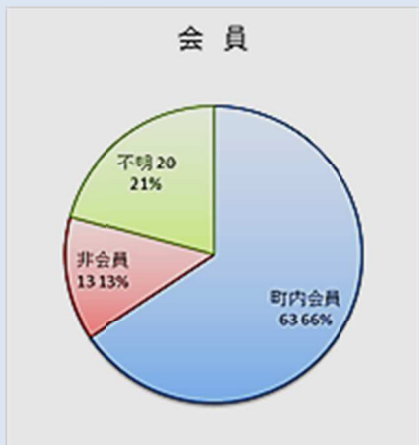
第三回 花の台自主防災組織集会

本年度第3回集会は11月19日午後町内会館で開催しました。

まず、宮崎第一公園(宮崎台駅近く)に「防災資器材倉庫の新設」が報告されました。

次に去る9月10日の「防災訓練について」まず当日のアンケート集計結果の発表がありました。詳細は下記の通り。

また、身体で覚える訓練が減災に通じる。訓練のメニューはこれでよいのか他にもあるのではないかと、今回は300人程度の参加だが、もっと参加人数を増やすには?などについて意見を出し合いました。



あんな話・こんな話

「ボランティアと私」



2017年元旦天皇杯決勝。鹿島アントラーズ対川崎フロンターレ。延長戦の末、1対2で敗れた。今シーズンもタイトルなしで終了。これが今の川崎フロンターレのチーム力である。そんな川崎フロンターレにはボランティア組織がある。設立されたのは1997年。クラブが設立された時からあり、最初は3人。今300名が登録している。活動は等々力での試合やイベント及び地域イベントの運営や補助。高校生から参加でき年齢の上限はなくスタジアムでは同じボ

ランティアユニフォームを着た熟年の方も、ともに活動している。スタジアムの外にあるフロンパークでは大きな声でお客様の誘導やアトラクションチケット販売をする。日頃は会社や学校で活躍している人々である。一緒に活動しているアルバイトスタッフに対価はあるがボランティアにはない。そこにはクラブを愛し、このクラブをもっと多くの人に愛してほしい、その気持ちがある。これからも川崎という地域のため貢献していきたい。それが私の元気の源である。最後に、川崎フロンターレのボランティアの経験をふまえ2020年東京五輪に役立てたい。

* 藤 憲二

* 花の台町内会 副会長

まかせて安心・住まいのトータルプランナー

株式会社 電通ハウジング

本店 ☎044(855)0007 (代) 鷺沼店 ☎044(870)0007 (代)

〒216-0006 川崎市宮前区宮前平2-15-2

FAX 044(855)0042

http://www.oten2h.jp

営業時間 10:00~18:00

定休日 毎週水曜日



〒216-0007 川崎市宮前区小台1-19-2 三田ビル2F

FAX 044(870)0002

http://www.apamamhqp.com/hqp/

34016903/ 営業時間 10:00~18:00

定休日 毎週水曜日



(社)全国宅建建物取引業保証協会会員 全国賃貸管理ビジネス協会会員

(財)日本賃貸住宅管理協会会員 神奈川県知事免許(特)第10387号